

加茂健康づくりウォークの記

7月4日（土）鴨方町屋公園、遺跡めぐりコース

半夏も過ぎ、そろそろ梅雨明けを願う頃ではあるが、時として梅雨末期の豪雨があつたりする不安な時期でもある。予報では気圧の谷の影響で晴れ間も出、気温も27℃で凌ぎやすいとのこと、一日の幸いを祈りながら家を出る。

◇高松駅発 7:24 電車で、小学生のT君を入れて 29 名のものが鴨方駅に降り、準備体操の後ウォーク開始。ウォーキングマップにそって北上し、図書館に隣接する郷土資料館に入る。館内見学。



◇天草池のハスの花を愛でながら更に北上。ガイドの^{さいた}税田さんと鴨方往来道標碑の所で落ち合う。旧陣屋筋に入ると竜宮城の門を思わせる正伝寺の旧山門が見える



◇鴨方藩陣屋址の遺構の石垣を見る。坂道を上り長川寺の境内前に出る。一角に細川道董公の^{みわただ}顕彰碑が建つ。



◇長川寺（細川家の菩提寺）の山門前で説明を聞く。鴨山城址に上る坂道を横切り、三絶の碑（西山拙
齊の墓碑）前を出、頌徳碑のいわれなどについて聞く。つづいて鴨神社の境内に入る。



◇神社の境内は広く、鴨方の市街が眼下に遠望できる。



◇隋神門をくぐり急坂の石段を降りると、宮の石橋に出る。



◇町屋公園の裏門から園内に入る。伝統植物園、七草園、芝生広場を通過して伝承館に入る。



◇旧高戸家（伝承館）は県下最古の町屋で県指定重要文家財。様々な建築技術が施されている。



◇館内見学を終わり、屋外のベンチに腰掛け食事。交流館での喫茶、子供の遊び場での遊び、公園内の施設めぐりをしたりしての休息の後、**記念写真**を撮り、帰路に向う。



◇途中鴨方麵の試食どころ**試麵館「宮田麵」**に寄る。試食の20分ばかりの時間で天気が変わり、雨が落ち出し駅へと急ぐ。小雨の中を無事駅に着く。13:52の電車に乗り、15:13高松駅帰着。歩数、13,000歩弱。



雨に遭うウォークではあったが、7月にしては平年より気温が低く、暑さが気にならなかった。鴨方は吉備の始祖伝承の「鴨別」から気になる土地ではあるが、数多くの遺跡、文化財の一端を堪能でき、特産のそうめんも賞味できた。いつの日かまた、市振興課発刊の「あさトレ」マップを参考に訪問してみたいと思った。今回も多くの人々の助で少し健康を増幅でき、満足感に癒される。